

令和7年5月19日

総務大臣 村上 誠一郎 殿

BTV株式会社

代表取締役 江夏 拓三

事後評価報告書（日南市）
（中間評価）

無線システム普及支援事業等補助金交付要綱補足事項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1. 事業概要

(1) 工事完了日 : 令和4年3月4日

(2) サービス開始日 : 令和4年4月1日

2. 目標達成状況（累計）

指 標	目 標 (目標年度)	(実績値/目標値)				
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
公共施設用 Wi-Fi の設置	1 台 (令和5年度)	1/1	1/1	【参考】 1/1	【参考】 -/1	【参考】 -/1
家庭用 Wi-Fi の設置	356 台 (令和8年度)	105/156	135/206	145/256	-/306	-/356

(参考)

提供可能回線数	利用回線数				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
530回線	105	135	145	-	-

3. 目標達成に向けて実施した取組

【公共施設 Wi-Fi】

◇令和4年度 地元自治体へ協力を仰いだ。

【家庭用 Wi-Fi】

◇令和4年度 配達地域指定郵便（タウンメール）で対象世帯へ家庭用 Wi-Fi 設置の案内パンフレットを郵送した。

地域自治会における説明会を実施した。

対象エリアを30戸区分けし、ローラー営業をかけた。

◇令和5年度 人員を増加し、ローラー営業を強化した。

◇令和6年度 配達地域指定郵便（タウンメール）で対象世帯へ家庭用 Wi-Fi 設置の案内パンフレットを再郵送した。

4. 評価

【公共施設 Wi-Fi】

◇令和4年度 実績 1台

地域防災拠点（道の駅酒谷）へ Wi-Fi 環境を整備し、災害への備えができた。また、緊急時だけでなく平常時も道の駅利用者へ Wi-Fi 環境の提供が可能となった。

【家庭用 Wi-Fi】

◇令和4年度 実績 105台

案内パンフレットの郵送及びローラー営業により一定数の Wi-Fi 設置に至ったが、当初の設置目標台数 156 台には及ばなかった。新規開拓エリアであったため、認知度が低く、Wi-Fi の利便性を広く周知できなかった。

◇令和5年度 実績 135台

人員を増加しローラー営業の強化を図ったが、当初の目標設置台数 206 台を達成することはできなかった。子育て世帯に対しては訴求でき、Wi-Fi 設置台数も増えた。一方で夫婦二人暮らしなどの高齢世帯は、パケホーダイなどの通信契約が多く、訴求できなかった。

◇令和6年度 実績 145台

案内パンフレットの再郵送を実施し若年世帯への設置は増えた。

一方、高齢者に対しては、案内パンフレットで Wi-Fi の利便性を伝えることができなかった。新規エリアのためテレマーケティングでのアプローチも困難であり、ローラー営業を実施したが高齢者層はインターネットそのものに関心が薄く、獲得には繋がらなかったため、当初の目標設置台数 256 台には至らなかった。

【利用回線】

◇利用回線は 145 回線（27％）と低調であるが、令和 7 年度より営業体制の強化を行い、引き続き、利用回線の向上に努める。

5. 課題への対応策（中間評価のみ）

【公共施設 Wi-Fi】

◇地域防災拠点（道の駅酒谷）における Wi-Fi 環境を整備済みである。
引き続き、公共施設 Wi-Fi の開設に努める。

【家庭用 Wi-Fi】

◇現在 3 人体制で普及活動を行っているが対象エリアの専任者 1 名を増員し、引き続き対象世帯へのローラー営業を実施していく。
◇新たに地元自治体へ協力を仰ぎ、回覧板等を使って高齢者向けの内容で案内文書（チラシ等）を配布する。
◇工事費無料の加入促進キャンペーンを実施する。
以上の対応策をもって、目標値を達成できる見込み。

【利用回線】

引き続き、加入促進に努め、利用回線の向上に努める。